



ベル・データ株式会社

IBM Gold Business Partner

所在地 » 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル49F
URL » <https://www.belldata.com/ps/service/datacenter/>
お問い合わせ先 » bdmarketing@belldata.co.jp

データセンターとパブリッククラウド 2つのワンストップサービス

データセンターを活用した「Power Cloud for i」とパブリッククラウドを介したIBM Cloudのサービス——ベル・データ株式会社(以下、ベル・データ)が提供する2つのソリューションには「ワンストップ」という共通点があります。

ベル・データは創業以来IBM iを販売し、専門知識を持つサービス員による24時間365日体制でのサポートも行ってきました。「Power Cloud for i」は、IBM iを搭載したPower Systemsをネットワーク経由で利用し、かつ運用・保守サービスも受けられることが大きなメリットです。また、全国5都市にデータセンターがあるため、災害対策のバックアップとして遠隔地を選択することもできます。さらにオプションで、IBM i上のアプリケーションの保守作業や、利用状況の解析からシステム改善まで行います。つまり、導入サポートからその後の運用管理、そしてアプリケーションの利用までベル・データが全方位をカバーすることで、企業の運用負荷を大きく軽減するのです。

IBM Cloudを利用したパブリッククラウドサービスの特徴も、ワンストップであることと言えるでしょう。ベル・データは先述のとおり創業以来長年のIBM iに関する知見があり、さらに東京データセンターがオープンした2014年からクラウドサービスの提供を開始したため、クラウドでもオンプレミスでも内容を劇的に変えることなく、ワンストップのサービスを提供することができます。そのため、クラウド環境でも24時間365日体制で、ベル・データがハブになってIBMとともにサポートし、さらに要望に応じて細やかな支援まで行います。

「Be Honest」をモットーに、 顧客にとって最適な手段を選ぶ

ベル・データは「Be Honest 誠実であれ」をモットーにしています。企業がクラウド化を検討する際、たとえば1日に何万枚もの大量印刷が必要なデータなど、中にはクラウドに移行しないほうがいいシステムやデータもあります。ベル・データは、まずは企業が持つ課題とシステムの現状を詳細に聞き取り、具体的に何をクラウドに移行し、何をオンプレミスに残すべきなのか判断します。そして、「どれだけ運用コストを削減できるのか」「その費用対効果はどれくらいあるのか」というところまで説明するのです。さらに、IBM Cloudを中心に他のクラウドサービスについても検証し、それぞれの良さをマッチアップすることも可能です。また、ベル・データは「VMware on IBM Cloud League」に所属しており、オンプレミスとクラウドを繋ぐ柔軟なソリューションも実現できます。「Be Honest」で企業の課題に誠実に向き合い、「ワンストップ」で最適な環境を提供するのがベル・データの特徴と言えるでしょう。



Excellent Transformational Partner